



月刊・伊藤ひろたかの 1分でわかる市政レポート

伊藤ひろたか事務所

〒226-0003

緑区鴨居3-3-2 川端ビル1F

TEL&FAX 045-935-7850

e-mail:voice@hiro-chan.net

URL http://hiro-chan.net

★★携帯でもブログを始めました！
サイト (<http://hiro-chan.net/m/>) はこちらから→



電車の中でご覧下さい

私のホームページの一日平均アクセス数は約60、平均ページビューは約250です。さらに多くの人に日々発信する情報を見て頂きたい、そんな思いから、今回携帯電話でもほぼ同様のコンテンツを配信することにしました。是非、通勤前の電車の中でお読み頂ければと思います。

これまでに私が一貫して訴えてきましたように、政治はみんなの手で作上げていくもの。ですから、一人でも多くの方にさら政治に関心を持って頂ければとの思いで、取り組んでいます。

副団長そして副委員長

今、第2回市会定例会も真っ只中ですが、おかげさまで、平成19年度の実績を会派の仲間から認められ、平成20年度は無所属クラブの副団長を務めさせて頂くことになりました。加えて、経済観光・港湾委員会の副委員長に就くことになりました。小教会派の場合、副委員長ポストは1つしか割り当てられませんので、1年生議員の、それも2年目の段階で副委員長をさせて頂けるのは望外の喜びです。さらに一層、363万人の横浜市民のみなさまのために働いてい

こうと思います。

新型インフルエンザって何？

世界的に最も危惧されている感染症が新型インフルエンザです。東南アジアやアフリカを中心に発症している鳥インフルエンザ（H5N1型）がヒトからヒトへと感染するものに変異した時、これを新型インフルエンザと呼びます。従来のインフルエンザと違い、強毒性であることから危険が叫ばれています。

かつて世界で4000万人、日本で39万人の死者が出た「スペインかぜ」も新型インフルエンザだったと言われています。最後に新型インフルエンザが世界に蔓延したのが昭和52年のソ連インフルエンザ。10年～40年の周期で現れる新型インフルエンザは、ここ30年間登場していないことからH5N1型の危険性が高まっています。

新型インフル7か条

では、私たちは新型インフルエンザからどうやって身を守ったらよいのでしょうか。発生前にやっておくべきことと、発生後にやるべきことの2つがあります。

まず新型インフルエンザが発生前する

前、つまり今から備えておくべき点は4つ。

<発生前の取り組み>

- ①うがい、手洗いの励行
- ②食料、水などの備蓄（概ね、2週間分）
- ③情報収集（新聞やインターネット）
- ④十分な休養（体力や抵抗力を高める）

次に発生後の取り組みは2つ。

<発生後の取り組み>

- ①不要不急の外出・旅行を控える
- ②（感染が疑われる場合）保健所に連絡し、病院へ

ただし、1点注意して頂きたいのは、新型インフルエンザは未知の感染症ということもあり、専門家の間でも意見が分かれること。WHOや国立感染症研究所などが全力を挙げて研究を進めていますので、注意深く新聞報道やテレビ報道など見て頂ければと思います。

超党派で動き出した横浜市会

新型インフルエンザの脅威が目の前に迫る中、私たち市会議員も超党派で動き始めました。4月には新型インフルエンザの第一人者である国立感染症研究所の岡田晴恵氏を講師に招き、勉強会を開催、議員の問題意識の共有を図りました。

前述したように、新型インフルエンザ対策は一地方自治体でできることと、出来ないことがあります。そこで、今後は横浜市会議員が一丸となって国に対して新型インフルエンザ対策に取り組むよう要望していく予定になっています。

横浜市では現在、中区で新型インフルエンザのリスク・シミュレーションを行っています。これを全市展開すべきだと私は考えています。区長以下、18行政区が危機感を共有できなければ、363万人の市民の命を守れません。この点を今後、議会で訴えていきたいと考えています。

海外では新型インフルエンザ対策を国家の安全保障として取り組んでいます。例えば、アメリカの場合、パンデミック・ワクチンを新型インフルエンザ発生からわずか4カ月で全国民分に接種可能な生産ラインを整備していますし、スイスは全国民分のプレパンデミック・ワクチンを既に準備しています。

国の動きから目が離せません。遅ればせながら日本も全国民分のプレパンデミック・ワクチンの備蓄に取り掛かるとのこと。衆参のねじれなどと言って、政局に明け暮れている場合ではないのです。

■■■用語集■■■

H5N1型

東南アジアを中心に流行している鳥インフルエンザ。従来の鳥インフルエンザと違い、強毒性であることから新型インフルエンザに変異した時の脅威が叫ばれている。鳥から人への感染は既に発生している。

パンデミック・ワクチン

新型インフルエンザに対応したワクチンのこと。新型が発症しない限り、どの製薬メーカーもワクチンを製造できない。

プレパンデミック・ワクチン

鳥から人に感染した鳥インフルエンザ・ウイルスをベースに製造するワクチン。新型インフルエンザへの効果については分かっていない。

お知らせ

◎6月の事務所深夜営業日

6月6日（金）、27日（金）

◎国政・市政合同報告会

今回は地元選出の国会議員・江田けんじさんと共に国政、市政報告会を開催します。今後、長津田や十日市場、鴨居等でも開催を予定しています。なお、事前申し込み制となっています。

内容： 6月国会を終えて（江田けんじ氏）
緑新税って何？（伊藤ひろたか）
日時： 6月21日（土） 13時～14時半
場所： 白山地区センター。